

病害虫発生予察情報

1 月月報

令和3年2月19日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2021年 1月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	9.1	-1.1	-2.8	-2.0	3.1	-1.3	0.0	0	72.2	116
中旬	9.9	0.4	-1.1	-0.3	4.3	0.1	0.0	0	53.2	95
下旬	11.2	1.6	-0.3	0.8	5.4	1.3	39.5	185	58.5	85
平均	10.1	0.3	-1.3	-0.4	4.3	0.1				
合計							39.5	80	183.9	99

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

上旬：期間の中頃に気圧の谷の影響で曇りとなった他は、冬型の気圧配置が続き晴れの日が多くなった。

中旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われ晴れの日が多くなったが、低気圧や気圧の谷の影響で雨やみぞれの日もあった。

下旬：冬型の気圧配置が長続きせず、低気圧や前線と高気圧が交互に通過し天気は数日の周期で変化した。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：施設の果菜類（トマト、イチゴ）の生育は概ね順調であった。

葉菜類：コマツナやハウレンソウは低温と乾燥の影響により生育が遅延した。ネギの生育は概ね順調であった。

根菜類：ダイコンは凍害による葉の傷みが見られた。カブは低温と乾燥の影響により生育が遅延した。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト（施設）

灰色かび病	<やや少>	発生はやや少なかった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	<やや少>	発生はやや少なかった。

ハモグリバエ類 コマツナ（施設）	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハウレンソウ ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類 イチゴ（施設）	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病 うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類 アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

（2）花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

（3）島しょの病害虫

八丈島:カキナでウワバ類及びヤサイゾウムシ(幼虫)の発生が多かった。
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。